



シルバーだより かほく

■発行・編集

公益社団法人 かほく市
シルバー人材センター

かほく市高松ム68番地2(高松北会館)
TEL(076)281-3655 FAX(076)281-3755
URL http://webc.sjc.ne.jp/kahoku/

第19号 令和6年1月発行



◀シルバー活動支援を 油野市長に要請しました

昨今の人口動態では生産人口も高齢化へ推移し、90才超える元気な他センター会員も見受けられます。インボイス制度やフリーラン入新法施行などセンターを取巻く環境も大きく変化しており、全シ協による指針では、①役員を含め女性の活躍参加、②後期高齢者に可能なお仕事、③健康で長生きし財政的軽減、④持続可能な社会実現SDGsの実践、⑤事務局職員の業務・企画力向上など、それぞれの独自性を促しています。



ごあいさつ

理事長 蔵谷清元



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれては、心新たに新年をお迎えになられることと、謹んでお慶びを申し上げます。

この度、理事長に就任することになり、微力ですが、当センター発展のため、尽力したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年も役員一同、会員・就業の確保に努め、各事業の運営を積極的に推進したく、皆様方のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、最近重篤事故が増加傾向にあります。どうか、お互い安全なお仕事を心掛け「人生100年楽しく有意義に過ごし社会に貢献」しましょう。



近谷 正孝作

令和5年度

かほく市シルバー人材センター 安全標語 優秀作品

(投票数順・敬称略)

「あわてるな！ 急ぐ気持ちでミスをやぶ」

唐仁 敏

「大丈夫 思う心が 命取り」

三浦 一郎

「これくらい 思った時が 落とし穴」

近谷 正孝

「あわてずに 一つ一つを 確実に」

瀬戸 雅之

「あなどるな！ 慣れた作業に危険あり」

田中 毅之



健康料理教室(12月) 高松産業文化センター

令和4年度 事業実績状況報告

1. 会員登録数 (令和5年3月31日現在)

274名 (男190名・女84名)

2. 事業実績

【請負・委任】

受注件数 1,186件
 就業実人員 222人
 就業延日人員 24,755人
 契約金額 92,822,406円
 会員数 249人
 年間就業率 81.0%

【派遣】

受注件数 39件
 就業実人員 70人
 就業延日人員 7,487人
 契約金額 49,525,305円
 年間就業率 25.5%



第一号議案 令和4年度事業報告承認について
 第二号議案 令和4年度会計決算報告承認について
 第三号議案 役員選任について



定時総会開催

令和5年度

◆とき/令和5年五月三十日(木) 午前十時
 ◆ところ/七塚健康福祉センター

総会は、紺谷重男理事長の挨拶に引き続き、来賓の竹本重久副市長、かほく市議会議長、本成一議長から祝辞をいただきました。理事長を議長に選任し議事に入り、次の議案が審議され、全員一致で承認されました。

出席者 48名
 委任状 25名
 書面議決行使 74名
 合計 147名

令和5年度の活動状況と予定について

*県連合会=石川県シルバー人材センター連合会の略です

《これまでの活動について》

- 4月 ●巡回バス運転手安全会議(1回/月)
 - 入会説明会開催(1回/月) ●第3回役員選考会開催
 - 池水公認会計士からの会計指導(1回/月)
 - 相談会定期開催(ハローワーク津幡、1回/月)
 - 令和4年度の会計及び業務監査実施
 - 第1回理事会開催 ●会員便りの発行(1回/月)
 - 農作物栽培開始(ぶどう畑、野菜畑2か所)
 - 卓球愛好会練習(2回/月)
- 5月 ●刈り払い講習会参加
 - 定時総会開催
 - 会員表彰及び3件の議案と5件の報告の審議と決議
 - 第2回理事会開催 1件の議案を審議と決議
 - ジベレリン処理講習会開催(ブドウ栽培講習会/松井講師)
- 6月 ●*県連合会 理事長会議出席 ●*県連合会 総会出席
 - *県連合会 第1回事務局長会議・安全対策協議会出席
 - 運転技能講習会参加 ●派遣業務初任者研修会参加
- 7月 ●スマートフォン教室開催
 - 高齢者ドライビングスクール参加(2回/太陽自動車校)
 - ぶどうの収穫と箱詰開始
- 8月 ●かほく市内安全パトロール実施
 - 第1回専門委員会開催 ●プラチナ体操体験会
 - *県連合会専門委員会出席 ●第3回理事会開催
- 9月 ●市長への支援要請実施
 - *県連合会 グランドゴルフ大会参加
- 10月 ●新任事務局長会議視聴 ●剪定講習会出席
 - 街頭キャンペーン実施
 - *県連合会 第1回事務局長会議・安全対策協議会出席
 - かほくの芸術文化祭出展 ●安全運転実技講習会開催
- 11月 ●ボランティア清掃実施
- 12月 ●県連合会理事会・理事長会議出席
 - 健康料理教室参加(市食生活改善推進協議会主催)
 - お客様満足度調査実施

《今後の活動予定について》

- 1月 ●広報誌発行 ●会員意識調査実施
- 2月 ●交通安全講習会 ●マナー講習会
- 3月 ●第4回理事会 ●第二回専門委員会開催
 - 剪定予約 池往復はがき発送
 - 臨時入会説明会開催(会場:いきいきステーション)

役員名簿	
理事 蔵谷 清元(新任)	理事 北井 美智代(再任)
副理事 福島 博(再任)	理事 森田 位(再任)
常務理事 兼 事務局長 小中 伸恒(新任)	理事 大久保 末雄(再任)
監事 奥野 司郎(再任)	理事 古田 順太郎(再任)
監事 高橋 勲(再任)	理事 松井 叶子(再任)
	理事 松井 浩二(再任)
	理事 松田 金十郎(新任)
	理事 藤田 定一(新任)

令和5年度 表彰 受賞者

センター発展にご尽力いただきありがとうございます。

役員表彰

(令和5年5月退任)

紺谷 重男
 畑中 義昭
 多々見 弘之
 松井 浩二

表彰規定第三条(二)に基づき、十年以上正会員として就業し、センター事業の発展に寄与された方を表彰します。

会員表彰

(平成24年度入会順)

大久保 末雄
 竹中 外志
 竹中 福太郎

ぶどうジベレリン講習会(5月)



ぶどう箱詰(7月)



互助会バーベキュー大会(7月)



互助会旅行(6月)



玉ねぎ収穫(6月)



さつまいも収穫(9月)



連合グランドゴルフ大会(9月)



剪定講習会(10月)

**シルバー
人材センターの
活動紹介**



プラチナ体操(8月)



スマートフォン教室(7月)



刈り払い講習会(7月)

学ぶ



高齢者ドライビングスクール(7月)



耕起作業(7月)



雪つり(11月)

働く



安全パトロール(8月)



街頭キャンペーン(10月)



剪定作業(10月)



機械除草(6月)

**組織
活動**



ボランティア清掃(11月)

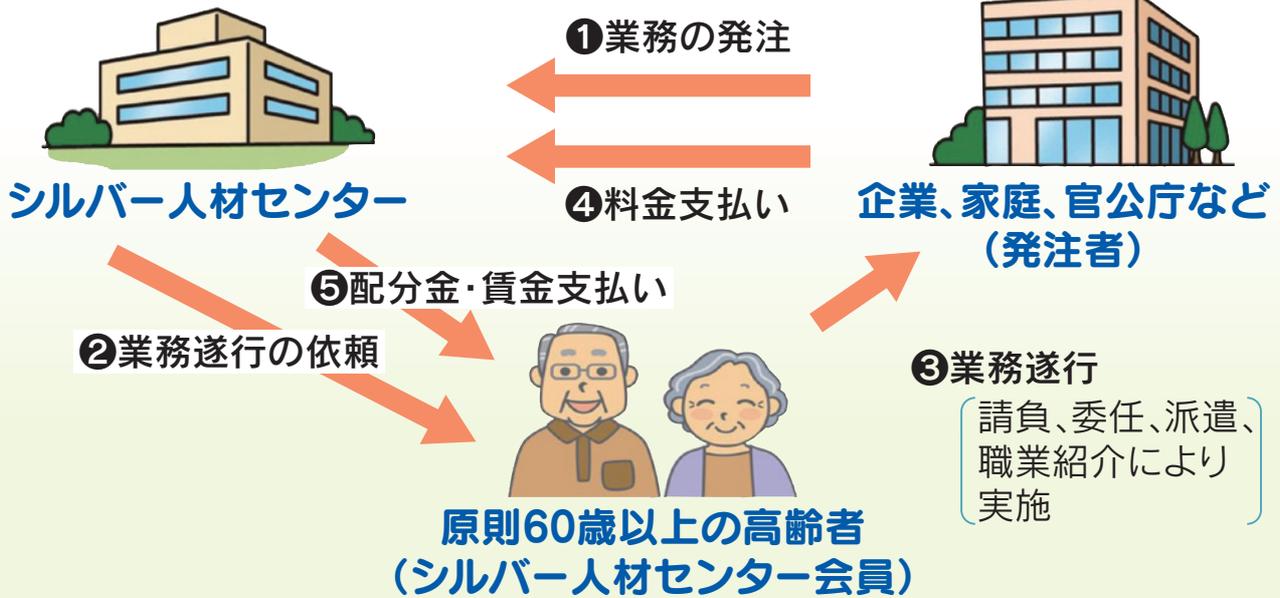


街頭キャンペーン(10月)



県連総会(6月)

シルバー人材センターとは…



会員募集中!

お気軽に連絡下さい

健康で、働く意欲がある市内在住で60歳以上の方なら、どなたでも会員になれます。(就業体験制度あり)

※以下のお仕事を希望される会員を募集しています。

- ① 庭木の剪定
- ② マイクロバス運転手
- ③ 清掃・草とり業務



春からの仕事もありますが、詳しくは事務所より説明致します。

お仕事募集中!

- 日時/毎月第2・第4金曜日 午後2時より
- 場所/(公社)かほく市
シルバー人材センター
(高松北会館)



広報誌編集委員

近谷正孝
吉野つる子
山本修二
角井昇

事務局からのお知らせ

庭木の剪定作業の 予約制度について

日頃は、当センターをご利用頂
き誠にありがとうございます。
庭木の剪定作業は、会員の安全
を確認させて頂いた上で、昨年一
昨年にご利用頂いた皆様へ案内ハ
ガキをお送りしています。
利用者の皆様には、今年も3月
下旬に「往復はがき」で庭木剪定の
案内ハガキをお送り致しますので、
ご返信下さいますようお願い申し上
げます。



就業体験制度の 実施について

シルバー人材センターでは現在、
新規入会をお考えの方を対象に、
入会前の就業体験制度に取り組ん
でいます。
詳しくは入会説明会、若しくは
お電話で説明させて頂きます。
よろしくお願ひ申し上げます。



あしがき

新年あけまして
おめでとうございます

広報誌第19号をお届けします。



昨年度の新型コロナウイルスの5類移
行に伴い、当センターは感染に十分
注意しながら、可能な限り活動を活
性化させています。
昨年度からの第二次5ヶ年計画
は、「コロナ渦で思うように進めるこ
とができませんでしたが、今年度は
顧客のニーズにこたえるべく積極的
に計画を進めています。

中長期計画の会員実績数は、平成
23年度末に178名だった会員数が
昨年12月末現在274名と順調に増
加してきました。定年延長や団塊の
世代の方々の高齢化により全国的に
も新規入会者数が減少の中、更なる
会員増に努めています。

また、5年前から始めた独自事業
の農作物栽培は、約40名の会員が参
加し、高松地区でブドウ畑と野菜畑
2枚を使い、デラウエア、長いも、
さつまいも、じゃがいも、玉ねぎ、
ねぎ等を栽培・収穫し、毎月発行の
「会員便り」に掲載し会員の皆様が購
入しています。また、この事業は、
一昨年10月にシルバーの全国紙で紹
介され、会員の励みになっています。

尚、編集作業はセンターの普及啓
発推進委員会が主体的に行い、皆様
のご意見、ご希望を伺い充実した紙
面づくりを目指しています。今後と
もご協力の程お願い申し上げます。